

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	伊佐市家庭教育支援チーム (呼称:伊佐市家庭教育支援チーム)
②活動拠点	伊佐市教育委員会社会教育課
③活動範囲	伊佐市内全域
④組織体制	3 人 家庭教育専門指導員(元教員)1人 家庭教育支援関係者(元教員1人、市立幼稚園教員1人)2人
⑤活動開始年度	平成 26 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 伊佐市教育委員会社会教育課社会教育係 (TEL)0995-26-1554 (E-mail)k-syakai@city.isa.lg.jp

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
③活動内容	<b>【具体的な活動内容】</b> 子どもの成長のためには、学校教育ばかりでなく、家庭での教育が重要であるため、家庭教育の啓発・推進を図る。

- ・学習機会の提供(親業出前講座)  
小学校 14 校、中学校2校、市立幼稚園1校において年6回程度実施される家庭教育学級のうちの3回程度
- ・社会教育情報紙「まるっといさ」内での家庭教育関係記事の掲載(年3回)
- ・教育相談の実施(随時)



- 情報紙の発行により、家庭教育学級や研修会等に参加できない保護者に対して、情報提供や啓発をすることができた。
- 参加型学習や教材の改善により、学習機会の充実を図ることができた。

**④活動の成果**  
(活動実績がある場合)



**⑤活動財源**  
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名: )
- 文部科学省委託事業(事業名: )
- 厚生労働省事業(事業名: )
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施